

③ サステナビリティの取り組み

「共創による、フェアで、“誰一人取り残さない”社会の実現への貢献」

ヤマトグループは社会的インフラ企業として、フェアで効率的な事業プロセスを通じて、あらゆる人々にもものや価値を届けることで、社会における様々な格差や障害を解消・低減し、社員やお客様など様々な人々の生活の質（QOL）向上に貢献します。リアルな強みとデジタルイノベーションの推進、そして多様なパートナーとの共創により、社会課題の解決を目指し、“誰一人取り残さない”社会の実現にリーディングカンパニーとして貢献していきます。

重要課題	労働	人権・ダイバーシティ	安全・安心
優先事項	 <p>フェアで働きやすく仕事への誇りを感じられる労働環境の構築</p>	 <p>人権を尊重し多様性を認め合う 活気ある社会づくり</p>	 <p>交通・労働の安全および 品質向上の確保</p>
目標	2030年までに働きやすく 誇りを感じられる職場の実現により ディーセント・ワーク*の達成に貢献	社会的に弱い立場の人々の エンパワメントの向上	交通事故や労働災害を大幅に 低減できる事業プロセスの構築
創出する 価値	<ul style="list-style-type: none"> ● 社員のワーク・ライフ・バランスの実現 ● 社員の身体的・精神的に健康な生活 ● 適切な労働力確保、安定的な事業継続 ● 業界における望ましい労働モデルの提示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人権侵害のない社会の構築 ● 多様な発想によるイノベーションの創出 ● 女性や障がい者などの多様な雇用機会の創出 ● 社会的格差・障害の解消・低減 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全な街づくり ● 社員の人命・健康の確保 ● 安心で豊かな生活の提供

※誰一人取り残さない：SDGsが掲げる基本理念 *ディーセント・ワーク：働きがいのある人間らしい仕事

③ サステナビリティの取り組み

「共創による、フェアで、“誰一人取り残さない※”社会の実現への貢献」

ヤマトグループは社会的インフラ企業として、フェアで効率的な事業プロセスを通じて、あらゆる人々にもものや価値を届けることで、社会における様々な格差や障害を解消・低減し、社員やお客様など様々な人々の生活の質（QOL）向上に貢献します。リアルな強みとデジタルイノベーションの推進、そして多様なパートナーとの共創により、社会課題の解決を目指し、“誰一人取り残さない”社会の実現にリーディングカンパニーとして貢献していきます。

重要課題	データ活用・セキュリティ	サプライチェーンマネジメント	地域コミュニティ
優先事項			
目標	堅牢な情報セキュリティの確保と 多様な車両データ等の社会的な活用	環境や社会に配慮したレジリエンスで サステナブルなサプライチェーン	共創による 経済的・精神的に豊かな地域づくり
創出する価値	データ活用によるCSVの創出	健全でレジリエンスなサプライチェーン と価値共創モデルを構築	地域経済の活性化を加速させる ビジネスモデルの構築
	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報の保護（人権の尊重） ● 環境・社会に関する課題の解決 	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切かつ安定的な事業継続 ● レピュテーションリスクの緩和 ● 環境配慮効果における相乗効果 ● 効率的で健康的な労働モデルの創出 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経済の活性化 ● 地方創生を通じた日本の国際競争力の向上 ● 持続可能な社会のための共創基盤の構築